

新ブランド情報 MIKAERI OTOME  
- \*ミカエリオトメ\* -

MIKAERI OTOME から  
2種類の石けんが誕生

【共同開発】塩原温泉女将の会 × ミナト製薬



(80g: 泡立てネット付き)

八汐ピンク

硫酸塩泉 配合  
お肌しっとり石けん



(80g: 泡立てネット付き)

塩原グリーン

炭酸水素塩泉 配合  
お肌すべすべ石けん

塩原温泉は、天然の保湿成分“メタケイ酸”を含む美肌の湯。その温泉水を配合し、昔ながらの粹練り製法で約2ヵ月かけてじっくり熟成させた石けんは、熟成中に天然のグリセリン（うるおい成分）がつくり出されます。こうして手間と時間をかけて作った石けんは、泡立てるとしっとりやわらかい泡ができ、お肌をやさしくしっとり洗い上げます。

point 1 塩原温泉水配合

天然のうるおい成分が持つやさしい保湿力！

point 2 天然油脂使用

天然油脂の石けんは泡立ちが良い！

point 3 防腐剤不使用

お肌の弱い方にも安心してお使いいただけます。



内容量 各 80g (1個入) 泡立てネット付  
価格 1,850 円 (税込)

送料無料 + 初回半額

お得な定期購入 初回 925 円 (税込)

※2回目以降、毎月1個で10%OFFの1,665円(税込)となります

LINEでキャンペーン情報をお届けします！  
ぜひ、お友だちになってください♪

ミナト製薬 LINE  
お友だち大募集

定期コースのお届け日の確認やお届けサイクルの変更、会員情報が変更できるマイアカウントに素早くログインでき、大変便利です。また、チャットボットサービスを活用したシステムによる各種お問い合わせの自動応答を行っております。その他、おトクなクーポンやキャンペーン情報などをお届けしています。

お友だち登録のしかた

LINEを起動して、ホームの『友だち追加』から下の方法で追加してください。

QRコードで登録



or

ID検索で登録

@818mumpu

上記IDを入力して検索！



Health for beauty ~身体の中から美しく~  
ミナトヘルスフーズ

◆◆お客様相談室◆◆  
ミナトヘルスフーズカスタマーセンター TEL:0120-41-3710  
受付時間 9:00~17:30 (土日祝日を除く)

◆◆店舗URL◆◆  
<https://minatoshiki.com/>

◆◆運営会社◆◆  
ミナト製薬株式会社  
〒104-0061 東京都中央区銀座1-14-11  
TEL:03-3564-3710  
<http://www.minato-p.com/index.html>

Health for beauty

2021年6月号



~身体の中から美しく~  
Minato health foods

## 意外と知られていない「石けん」と「合成洗剤」の違いって？

家の中には洗剤が置かれている場所がいくつかあります。キッチン、洗面、バスルームなど水回りがほとんどですが、ふと見回してみると固形の「石けん」とさまざまな「合成洗剤」が混在しているはず。無意識に使い分けしているケースが多いかもしれません。たとえば「手を洗うときはやっぱり固形石けんよりハンドソープが便利でいいな」というように、使い勝手や、泡立ちなどで選ぶことも？

そもそも、石けんと合成洗剤の違いってなんでしょか？同じように使っていても実は全く違うそれぞれの特徴。今回はその起源や見分け方について検証してみたいと思います。

### 石けんの起源とは？

人類が最初に石けんを作り出したのは紀元前3000年頃と言われています。古代ローマのサボールという丘の上で、神に捧げる羊を調理していたとき、焼けた肉から落ちた油が灰に混じり、その土が偶然にも汚れを落とす効果があることが発見されました。本格的な石けんの製造を始めたのはスペインやイタリアで、12世紀頃にはオリーブ油と海藻灰を原料にした現在の石けんに近いものが製造されるようになりました。

### 日本に石けんが伝わったのはいつ？

日本では16世紀頃、ポルトガルの宣教師が織田信長に献上したのが石けんの最初の伝来と言われています。新しいもの好きだった信長はその汚れ落ちの良さに喜んだそう。のちに徳川家康は、石けんを傷口の洗浄に使うなど医学的にも

用いたそうです。


日本で国産ブランドが生まれたのは明治時代ですが、当時は高価なものでした。その後大量生産が始まったことで石けんは庶民の間にも広まるようになりました。

### 合成洗剤の歴史は？

合成洗剤は第一次大戦で石けんの原材料である油脂が不足し、油脂に頼らない洗浄剤として開発されました。戦後はさらに石油化学が発展し合成洗剤が普及しました。

## 石けんと合成洗剤の違いってなに？

石けんと合成洗剤の違いについて、例として石けんとボディソープを比較してみましょう。

	石けん (アルカリ性) 	ボディソープ (弱酸性) 
原料	牛脂など動物性油脂や パーム油などの天然油脂	石油や天然油脂
製法	植物油脂や動物性油脂 + 水酸化ナトリウム	石油や天然油脂から 化学合成をする
成分	石けん素地 カリ石けん素地 純せっけん分	合成界面活性剤
生分解性	短期間で大部分が 水と二酸化炭素に 生分解される	合成洗剤は、 3日経過後も あまり分解されない

石けんは「アルカリ性」、合成洗剤であるボディソープは「弱酸性」です。アルカリ性は油汚れや皮脂汚れを洗浄する効果に優れています。人間の肌と同じ弱酸性はマイルドな洗い上がりになります。このように大きく成分が異なるのですが、ボディソープは種類が豊富なので、製品によっても配合されている成分が違います。

### 石けんのメリット

- ◆洗浄力が高く皮脂汚れや古い角質も落とせる
- ◆成分がシンプルで肌にやさしい
- ◆肌が活性化され本来の能力を引き出す
- ◆さっと洗い流せる
- ◆敏感肌にも安心
- ◆環境にやさしい
- ◆長持ちする



### ボディソープのメリット

- ◆泡立ちが良い
- ◆保湿力が高い
- ◆洗い上がりのつっぱり感が少ない
- ◆種類が豊富で自分に合うものを選べる
- ◆美容成分が配合されているものもある
- ◆衛生的



石けんは肌に刺激のある成分が配合されていない分、安心して使えること。また、肌を自然な状態に戻すため、肌本来が持つ自浄力や保湿力といった力を引き出す効果もあります。

ボディソープは形状が衛生的で手軽に使えることが大きなメリット。保湿力や香りが長続きすることでも人気があります。

購入する際の石けんと合成洗剤の見分け方ですが、これは商品パッケージの裏側に書かれている「成分表示」を見ればすぐに分かります。石けんは「石けん素地」「カリ石けん素地」「純石けん分」などの分かりやすい成分表記になっています。逆に合成洗剤は成分表示が複雑ですが、「石けん」という表示がなければほとんどが合成洗剤と考えていいでしょう。

使用する体の部位や肌質などにも考慮して、自分に合ったものを使いたいですね。